

議会報告

がん撲滅をめざして 早期発見への取り組みを聞きました。



さいたま市議会 12 月定例会では、保健福祉委員会では以下の項目について質問いたしました。特にがん対策、中でもすい臓がんの早期発見について、さいたま市の取り組みを確認しました。

私たちにできる効果的ながん対策は、「予防と早期発見（検診）」。さいたま市立病院では、すい臓がんの早期発見のために、かかりつけ医と中核病院専門医が連携して診断を行う「尾道方式」を参考にしながら、さらに超音波内視鏡を導入するなど生存率向上のために不断の努力を重ねていることが確認できました。

1 大規模災害時の医療救護体制について

- ・医療救護所について
- ・指定避難場所での地域との連携について

2 介護人材の確保について

- ・介護人材不足の現状について
- ・海外からの介護人材の受け入れについて

3 がん対策について

- ・本市のがん対策の成果と課題について
- ・すい臓がん早期発見の取組みについて



さいたま市の
がん対策は、
こちらから！



今後はがん対策推進協議会での更なる取組みを進めていく事に加え、社会復帰に際してのアピアランスケアにも精力的に取り組んで行くとの方針も示されました。がん撲滅をめざして、すべての関係者が希望を持って力を合わせてまいりたいと思います。

キーワード アピアランス（外見）ケア

抗がん剤の副作用による脱毛、爪、皮膚の変化などの外見の変化による患者のストレスを軽減するためのケア。ウィッグ、メイク、ネイルなどが利用されています。さいたま赤十字病院、さいたま市立病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、埼玉メディカルセンター、彩の国東大宮メディカルセンター、さいたま市民医療センターでパンフレットの配布や、美容室の紹介、セミナー開催等が実施されています。



もっと住みやすい街へ
皆様の声をお聞かせください

yanaka.nobuto@yanaka.saitama.jp

電話 048-829-1812 (市議会公明)

FAX 048-611-9102

